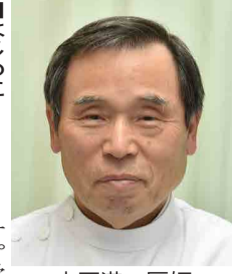


医療最前線

泌尿器科の話②

前立腺の病気



中野満 医師

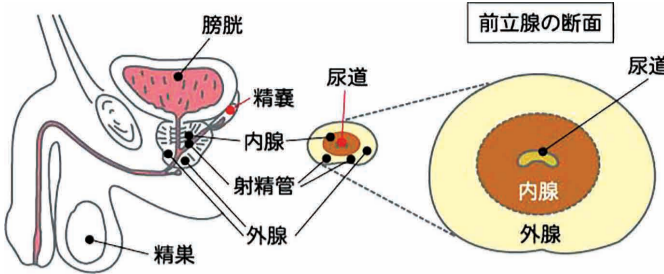
前立腺の構造と働き
前立腺は男性性腺の1つで、尿道のすぐそばにあり、精子を貯蔵する役割を担っています。

前立腺肥大症とは
中高年の男性に多く見られる病気です。尿の排出がスムーズにできなくなり、頻尿や夜尿が増えるなどの症状が現れます。

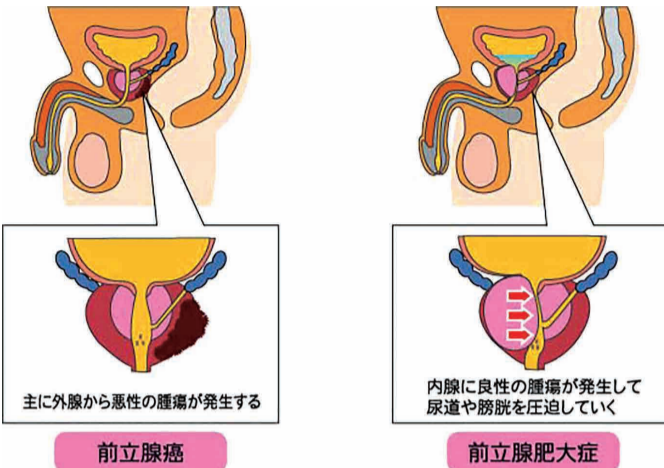
前立腺の病気：前立腺肥大症と前立腺癌
前立腺肥大症は、前立腺が良性で増大することによって起こります。一方、前立腺癌は悪性腫瘍で、早期発見・治療が重要です。

はじめに
前回は泌尿器科の診療する臓器および疾患について説明しました。泌尿器科は尿の分泌から体外への排出までに関与する尿路臓器(腎臓、尿管、膀胱、尿道)と男性生殖器(精巣、睪丸、精巣上体、精管、前立腺、精囊)を対象とし、そこから発生する病気の診断、治療を行っています。

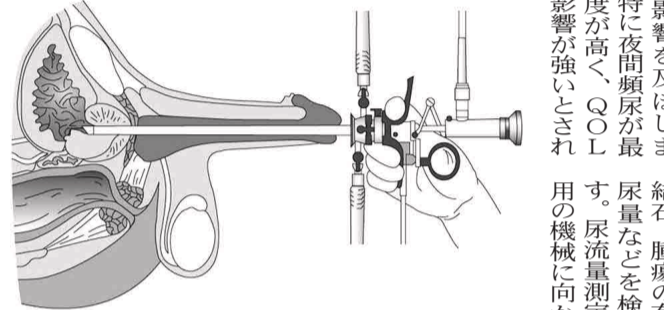
【図1】前立腺の位置と仕組み



【図2】前立腺癌と前立腺肥大症の違い



【図3】経尿道的前立腺切除術 (TURP)



男性の5人に1人、およそ400万人の患者がいます。前立腺が肥大する原因は、男性ホルモン、炎症などの関与が考えられています。最近では生活習慣病(糖尿病、高血圧症、肥満など)との関連が注目されています。

前立腺肥大症は、中高年の男性に多く見られる病気です。尿の排出がスムーズにできなくなり、頻尿や夜尿が増えるなどの症状が現れます。治療には薬物療法や手術があります。

前立腺癌は悪性腫瘍で、早期発見・治療が重要です。診断にはPSA値の測定や生検が行われます。治療には手術や放射線療法があります。

手術と尿道から専用の内視鏡を挿入して、経尿道的切除術(TURP)が行われます。これは、前立腺の一部を切除し、尿道を狭くしないようにするための手術です。

（梶川病院（広島市西区天満町）中野満 医師）